

VE 阪神セミナー

事例に学ぶVE実践力 ～色々な課題に、色々なVEアプローチ～

◆日 時:2017年7月21日(金) 10:15～17:00 (午後からの受付も有り)

◆会 場:大阪国際会議場 10階会議室 1009

(10:00 開場)

VEアップグレードミーティング 10:15～11:45 (VE活用事例紹介&情報交流会)

30名
限定

VE実践上の悩みを一緒に解決しませんか

ここでは、「製造業」「建設業」「サービス業」及び「業務改善(ソフトVE)」といった4つのブースを設け、VE活動を実践し成果を上げている企業のVE専門家が、それぞれの適用対象にあった進め方や手法を紹介した上で、皆さまの疑問、お悩みに可能な範囲でお答えします。

事例・手法紹介例

製造業(製造業におけるVEの進め方、1図面VE、電子回路VE、テアダウン、教育、海外展開など)
建設業(建設業におけるVEの進め方、WAVE法、2時間VEなど)
サービス業(サービス業・公共系企業におけるVEの進め方、問題点反転機能系統図など)
ソフトVE(ソフトVEの進め方、業務プロセス改善など)

ぜひ、この機会に皆さまのVEに対する疑問やお悩みをお聞かせください。VEの導入・定着・活性化に対するお悩みや、簡易手法含めたVE手法への疑問など何でもけっこうです。事例や手法をお聞きいただくだけでも参考にしていただけるものと思います。皆様のご参加お待ちしております。

VEに関する質問募集!

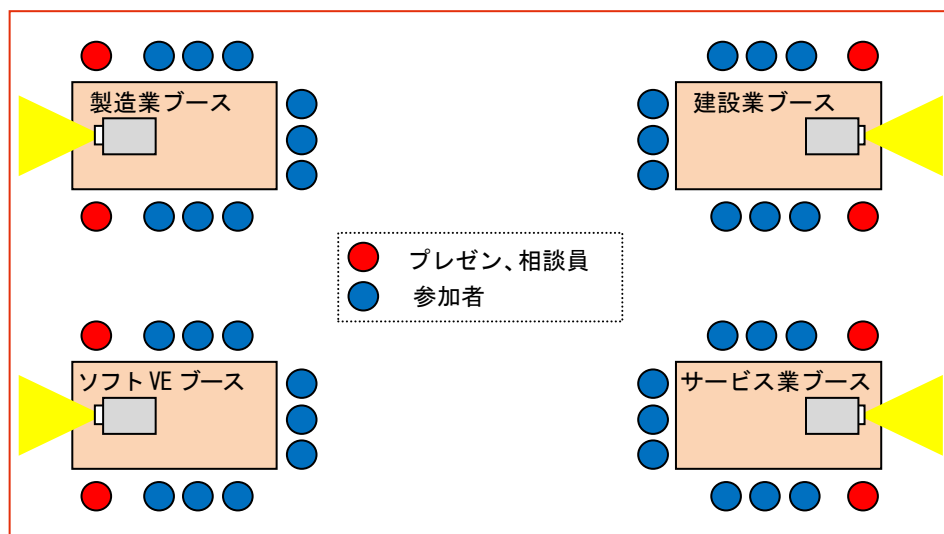
お申し込み時に質問や相談事項を記入していただいた方は、優先して対応させていただきます。

<スケジュール>

※コンサルティングではありません

10:15～10:20 主旨及び進め方の説明
10:20～10:30 各ブースの概要紹介
10:30～10:50 各ブースに分かれ、事例・手法等の紹介
10:50～11:45 VEに対する疑問・お悩みの相談

<ブースイメージ>



主 催 : 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部 (関西地区)

後 援 : 公益社団法人大阪府工業協会

プログラム

(12 : 30 開場)

時 間	内 容
13:00～13:10	●開会にあたって
13:10～13:40	●技法紹介 「アイデア体系図を用いたアイデア発展技法と実践」 VE活動の目標達成には、発散思考と収束思考でアイデアを発展させ、アイデアの質を高める必要がある。その実践方法について、2015年VE全国大会VE研究論文「アイデア体系図を用いたアイデア発展技法」をベースにVE活動の実践事例を交え解説する。 (有)大西マネジメント・ソリューション 代表取締役 VES 大西規生氏
13:40～14:10	●事例発表 1 (2016 年度広島地区 V E 塾活動事例) 「油圧ショベル(13tSR) 吸気部の V E」 コベルコ建機の独自技術である iNDR は、特殊な通風回路によってエンジンルームで発生する音が外部に漏れるのを抑えている。この構造に VE 手法を適用し、メンテナンス性を高め更なる価値向上をめざした。 コベルコ建機(株) グローバルエンジニアリングセンター 開発本部 生産設計部 道井 築氏
14:10～14:20	休 憩
14:20～14:50	●事例発表 2 「給湯器の電子回路における V E の適用事例」 弊社主力製品の給湯器においても、近年、安心・安全に対する考え方や、機能が複雑化してきた事により、電子回路の重要性が高まり、かつ製品に対する電子回路のコストの比重も高くなってきている。この度、開発の上流から電子回路に対してテアダウンを行い、VE を適用させる事により、電子回路の最適設計を行った。その事例について紹介する。 (株)ノーリツ 研究開発本部 開発技術企画部 第 1 グループ VES 増田裕也氏
14:50～15:20	●事例発表 3 「WAVE 法による間接業務の効率化」～見積り作業の精度向上および時間短縮事例～ WAVE法は、VEを応用して小集団活動で業務を改善する手法である。特に、管理間接業務の改善にはWAVE法の活用が適している。今般、設計部門の小集団活動において「見積り作業の精度向上および時間短縮」をテーマとして活動し成功した事例を報告する。 三菱電機(株) 通信機製作所 電子デバイス製造第一部 モジュール技術課 第3チーム チームリーダー 中里 威氏
15:20～15:50	●事例発表 4 「V E 活動の再構築」 弊社では1960年代頃にVE活動を取り入れた。その後全社展開を行いVE活動を定着させたが、1980年代半ばより停滞していった。近年、海外案件が増え事業環境の変化があった為、VE活動を再燃させた。本発表はVE活動を再構築させたプロセスを事例とともに紹介する。 ナブテスコ(株) 鉄道カンパニー 神戸工場 調達部 原価管理課 VES 藤原秀行氏
15:50～16:00	休 憩
16:00～17:00	●特別講演 「A I と人の価値共創とデータサイエンティスト」 世界中のデータ・サイエンティストが予測モデリングや分析手法関連プラットフォーム及びその運営を行う米国“Kaggle”のようにビッグデータを活用することが「新しい当たり前」となってきた。“AI”技術と人がどのように付き合い価値を共創していくのか、世界のトレンドも鑑み俯瞰する。 横河電機(株) 執行役員 マーケティング本部長 阿部剛士氏 (元インテル(株) 取締役副社長、元経産省 IoT 推進委員)



〒530-0005

大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

- ・京阪電中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」(2番出口)すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・大阪市営地下鉄「阿波座駅」から徒歩約15分

※その他、「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間でシャトルバスが運行されており、ご利用いただけます（15分間隔）

■参加費：

	一般	会員／会員の紹介／後援団体の会員
午前から参加	13,000 円	12,000 円
午後から参加	10,000 円	9,000 円

- ・有資格者(VEL・VES・CVS)の方は、上記金額より500円引きいたします。
- ・上記金額には資料代と消費税が含まれています。

■申込方法：参加申込書を下記の申込先にFAXでお送りください。折返し、参加票と請求書をお届けします。

■定 員：【午前】30名 【午後】120名

■申込受付：7月13日（木）まで

◆申込先

公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会事務局

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 TEL.03(5430)4488/FAX.03(5430)4431

ホームページからお申し込みいただけます。 <http://www.sjve.org>

必要事項をご記入の上、このままFAXでお送りください。 FAX03-5430-4431

「VE阪神セミナー」参加申込書

区 分	☐ 日本VE協会の会員・会員の紹介(紹介企業_____) ☐ 大阪府工業協会の会員 ☐ 一般		
貴 社 名			
申 込 担 当 者		所 属 ・ 役 職	
E - m a i l		T E L	
所 在 地	〒		
参加者氏名	所属・役職	VE資格	いつから参加するか✓してください
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	() 午前から () 午後から
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	() 午前から () 午後から
		☐ CVS ☐ VES ☐ VEL	() 午前から () 午後から
【VEに関する質問】			

※ご記入の個人情報は、事務局で厳正かつ適正に管理いたします。詳しくは、ホームページ(<http://www.sjve.org>)の「個人情報保護方針」をご覧ください。